

Sedex Sustainability Awards の 「Data & Insights」部門で 日本企業初となる「APAC 地域最優秀賞」を受賞



この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/news/index.html> に掲載しています。

サントリーホールディングス（株）は、3月22日（水）にイギリス・ロンドンで開催された Sedex Xplore Sustainability 会議における Sedex Sustainability Awards の「Data & Insights」部門で「APAC 地域最優秀賞」を受賞しました。同アワードで日本企業が受賞するのは初となります。

Sedex は、グローバルサプライチェーンにおけるエシカルかつ責任あるビジネス慣行の実現を目的に活動する非営利団体です。世界最大のサプライヤーエシカル情報共有プラットフォームを提供しており、「労働」「健康安全」「環境」「ビジネス倫理」の4領域で構成される世界共通のサプライヤー自己評価アンケートを策定しています。世界170カ国・地域で、74,000以上の企業、団体、工場、自営業者等がそのサービスを利用しています。

同団体が主催する Sedex Sustainability Awards は、企業の人権デュー・ディリジェンスへの取り組みを評価するアワードです。

当社が受賞した「Data & Insights」部門は、同取り組みにおける Sedex のデータ活用及びサプライヤーへのフィードバックと改善の取り組みを評価するものです。APAC、Americas、EMEAの3区域からそれぞれ最優秀賞受賞企業が1社選出されます。

今回の受賞は、Sedex のプラットフォームの活用を通じた人権デュー・ディリジェンスの取り組みが総合的に評価されたものと受け止めています。これからも、取引先と社会と環境に配慮したサプライチェーン全体におけるサステナビリティを推進していきます。

●サントリーグループの人権の取り組み

2011年に「サステナブル調達基本方針」を、2017年には「サントリーグループ・サプライヤーガイドライン」を制定。2019年に Sedex に加入後は、取引先と共に、グローバルにサプライチェーンにおけるリスクマネジメントの強化・効率化に取り組んできました。2023年1月には「食品&飲料業界のバイヤー会員 Sedex ワーキングチーム」を食品・飲料業界10社と共に結成し、サプライヤー向け合同説明会の開催を実施するなど、さらに取り組みを加速させています。

●サントリーホールディングス（株）常務執行役員

サステナビリティ経営推進本部長 藤原 正明 コメント

Sedex Sustainability Awards にて、日本企業初となる「APAC地域最優秀賞」を受賞したことを大変意義深く受け止めています。今回の受賞は、Sedex のデータを活用しサプライヤーの皆様と連携した改善活動を進めているという点において、当社の人権デュー・ディリジェンスの取り組みを高く評価いただいたものと捉えています。本活動にともに取り組んでいただいた全てのステークホルダーに感謝を申し上げます。これからも、人権領域のみならず、グループ一丸となって幅広くサステナビリティ経営に取り組んでいきます。

▼サントリーグループのサステナビリティ・ビジョン

<https://www.suntory.co.jp/company/csr/philosophy/>

▼サントリーの「サステナブル調達」

https://www.suntory.co.jp/company/csr/soc_procurement/

▼サントリーの「人権の尊重」

https://www.suntory.co.jp/company/csr/soc_human-rights/

▽本件に関するお客様からの問い合わせ先

サントリーお客様センター <https://www.suntory.co.jp/customer/>

水と生きる **SUNTORY**

以 上

「水と生きる」は、私たちがお客様や社会と交わす約束です。
貴重な水を守り、水を育む自然環境を次世代につなぐこと。商品やサービスを通じて人々の心を潤すこと。
水のように柔軟に力強く新たな価値創造に挑戦すること。
これらの約束を果たすため、私たちは様々な活動に取り組んでいます。